給食だより 5月

令和７年度
河野小学校
河野給食センター

美しい5月、さわやかに健やかに！

「目には青葉　山ほととぎす　初がつお」。江戸時代に活躍した俳人、山口素堂の有名な句です。目で、耳で、そして舌で感じ初夏の喜びが表現されていますね。

さわやかな新緑の季節、五感を使ってこの季節ならではの美しさや素晴らしさを感じ、健やかな学校生活を送りましょう。

給食で味わう行事食～「端午の節句」～

５月５日は「端午の節句」です。こいのぼりを立てたり、兜や鎧を飾ったりします。また、ちまきやかしわもちを食べてお祝いします。これらの飾り物や食べ物には、子ども達の健康や未来への願いが込められています。給食でも今月はかしわもちやかつおが登場します。楽しみにしていてください。

	かしわもち あん入りのもちを柏の葉で包んだものです。柏は新しい葉が出るまで古い葉が落ちないことから、「跡継ぎが絶えない。」として縁起物とされました。
	かつお 名前を「勝つ男」と読み替え、困難なことに打ち勝ちながら、たくましい人に育ってほしいという願いを込めて食べられます。
	こいのぼり 鯉が激しい流れの滝を登りきると龍になるという伝説から、難関を突破し、立派な人になってほしいと願います。

正しい姿勢、できていますか？

教科とつながる給食の献立

 ４月に実施済み	**「白いぼうし」と夏みかんゼリー（４年生　国語）** 「これはレモンのにおいですか？」「いいえ、夏みかんですよ。」こんな会話から始まる「白いぼうし」のお話。レモンと夏みかんの香りの違い、わかりましたか？
	「茶つみ」とお茶目な大豆（３年生　音楽） ２月の立春から数えて８８日目の「八十八夜」は新茶最盛期。この日につまれたお茶はとて縁起のよいものとされています。
	お茶のいれ方（５年生　家庭科） 先月から家庭科の学習が始まりました。初めての調理実習ではお湯をわかして、急須を使ったお茶の入れ方を学びました。